

2017年12月13日

報道関係各位

ラサール不動産投資顧問株式会社  
株式会社 NIPPO  
三菱 UFJ リース株式会社

## ラサール、ロンコ・ジャパン専用物流施設「プロフィットマート堺」着工 多機能物流拠点となる近代的物流施設

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役兼 CEO 中嶋 康雄、以下「ラサール不動産投資顧問」)、株式会社 NIPPO(本社:東京都中央区、代表取締役社長 岩田 裕美、以下「NIPPO」)、三菱 UFJ リース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 柳井 隆博、以下「三菱 UFJ リース」)は、大阪府堺市において三社が共同で開発する株式会社ロンコ・ジャパン(本社:大阪市東成区、代表取締役会長 宮口 弘之、以下「ロンコ・ジャパン」)の BTS 型※1 物流施設「プロフィットマート堺」の地鎮祭を本日 12 月 13 日に挙行了したことをお知らせいたします。尚、着工は 2018 年 1 月 5 日、竣工は同年 8 月 31 日を予定しております。

「プロフィットマート堺」は 2 階建て、延床面積約 20,497 m<sup>2</sup>のロンコ・ジャパンの専用物流施設です。当施設が位置する堺市は、2020 年 3 月の阪神高速大和川線の開通によって関西圏の東西南北の物流動線が確立され、物流適地として更なる発展が期待されるエリアです。また最寄りの石津 IC まで約 3km と高速道路へのアクセスに優れており、阪神高速湾岸線を活用することで交通渋滞が予測される大阪中心部を bypass して大阪府全域、さらには京都・神戸にもスムーズにアクセスすることが可能です。加えて、当施設が立地するエリアは工場や倉庫が集中する堺臨海工業団地内にあるため、24 時間のオペレーションが可能です。このような立地の優位性が評価され、関西・中部エリアを中心に拡大を続けている総合物流企業であるロンコ・ジャパン専用物流センターとして当施設が選ばれました。

当施設は、ロンコ・ジャパンにとって、西日本地区における多機能物流を担う新たなフラッグシップ拠点として位置づけられています。また当施設は梁下天井有効高 6m、柱スパン 10m 以上、床荷重を平米あたり 1.5 トン確保する機能性を有し、階層を 2 階建に抑えることで、搬送時の時間ロスの極小化に配慮し、スピーディーな入出荷オペレーションの実現を可能としています。

各企業による物流効率化の過程で、交通利便性に優れたエリアに立地する近代的な物流施設へのニーズが高まっています。ラサール不動産投資顧問、NIPPO、三菱 UFJ リースは今後も多様化する物流需要に応える物流施設開発を進めてまいります。

※1 ビルド・トゥ・スーツ型＝特定企業向け

## 【地鎮祭】



右から  
株式会社NIPPO  
執行役員開発事業副本部長 井 誠輔  
ラサール不動産投資顧問株式会社  
リージョナルディレクター 彦坂 一郎  
三菱UFJリース株式会社  
執行役員 不動産事業部長 田中 秀和



株式会社ロンコ・ジャパン 取締役社長  
執行役員 福西 靖之

## 【施設概要】

所在地：大阪府堺市西区築港新町二丁目7番13  
敷地面積：17,837.83 m<sup>2</sup>(約5,395坪)  
延床面積：20,497.31 m<sup>2</sup>(約6,200坪)  
構造：鉄骨造、地上2階建  
設計監理監修：株式会社日立建設設計  
設計施工：新日鉄住金エンジニアリング株式会社  
施主：ウェアハウス29合同会社  
用途：BTS型物流倉庫(テナント:株式会社ロンコ・ジャパン)  
着工：2018年1月5日  
竣工：2018年8月31日(予定)

【外観パース】※以下は完成イメージであり、実際とは異なります。



## 【広域周辺地図】



### ラサール不動産投資顧問株式会社について

ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 576 億米ドルです(2017 年 3 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型投資、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレベル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサール グループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。なお、ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントの日本法人です。詳しい情報は、[www.lasalle.com](http://www.lasalle.com) をご覧ください。

### 株式会社 NIPPO について

株式会社NIPPOは JXTG グループの一員で、国内最大手の舗装事業者です。舗装・土木工事とアスファルト合材の製造販売を中核事業とし、この他、オフィスビル等の建築工事、マンション分譲やオフィスビル等の賃貸事業および市街地再開発事業を手掛ける不動産開発事業、土壌浄化事業、海外事業等、幅広く事業を展開しています。不動産開発における新規事業の一環として、大型物流倉庫開発事業にも取り組んでいます。詳しくは【(株)NIPPO ウェブサイト】<http://www.nippo-c.co.jp/> 【(株)NIPPO 開発事業部ウェブサイト】<http://www.nippo-dr.jp/>をご覧ください。

### 三菱 UFJ リース株式会社について

三菱 UFJ リース株式会社は、リース・ファイナンスを中核に、ノンバンクならではの柔軟性とアセットに対する専門性を発揮し、不動産事業、環境・エネルギー事業、ヘルスケア事業、インフラ事業、グローバルアセット事業などへの投融资等を中心に多彩な事業をグローバルベースで展開しています。

「Value Integrator」をコーポレートメッセージとして掲げ、お客さまの高度化・多様化するニーズに最適なソリューションを提供することで、お客さまの企業価値向上に貢献していきます。詳しい情報は、<http://www.lf.mufj.jp> をご覧ください。

### 本件に関するお問い合わせ先

広報担当(エイレックス) 村瀬亜以 電話 03-3560-1289 メール [lasalle@arex-corp.com](mailto:lasalle@arex-corp.com)

\*このプレスリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会へ配布しております。